

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 芦安小中学校

# 芦安っ子

【学校教育目標】

郷土を愛する心と夢を育み  
未来を拓く人づくり

令和3年5月19日 NO.2 芦安小学校長

## ～日々元気に過ごしています～

新型コロナウイルス感染症の広がりには相変わらず心配な状況ですが、芦安小の子どもたちは毎日を元気に過ごしています。昨年度から引き続いてのマスクの持参や健康チェックカードへの記入といったご協力に感謝しております。引き続きよろしくお願いいたします。

今回の学校だよりでは、4月中旬から5月中旬にかけての生活の様子を写真で紹介します。

### ○交通安全教室（4月19日）

南アルプス警察署と南アルプス市交通安全協会から6人の講師を招いて交通安全教室を開催しました。

下級生は多目的ホールで交通講話とビデオ視聴、上級生は校庭で実際に自転車の乗り方指導を受けました。



### ○1年生を迎える会（4月23日）

体育館で開催しました。1年生も初めは緊張していましたが、和やかに楽しく過ごしました。



### ○GIGA開き・親子清掃・学校林整備（4月24日）



授業参観では「GIGA開き」として、タブレット型端末の使用法の導入部を参観していただきました。当面は機器の扱いに慣れ親しむことを中心に取り組んでいき、タイピングに慣れることやさらにはだんだんと自分の考えをまとめたり、仲間と比較したり、発表したりといった自他とのコミュニケーションの道具としての使い方を身に付けていく予定です。

授業参観やPTA総会、親子清掃・学校林整備とあわただしい1日でしたが多くの保護者の皆様に参加をいただきました。ありがとうございました。

## ○児童総会（5月7日）

「かがやこう！芦安小☆一番星」が今年度の児童会テーマです。今年は上級生が少ない（1～3年生は14人、4～6年生は5人）のですが、上級生にとってはより多くの体験ができ、下級生にとっては早い段階から全校の前で活動する機会が持てるということで、この人数構成を前向きにとらえたいと思います。児童にとって過重な負担にならないように配慮しながら諸活動を進めていきます。この日の本部からの提案は紙ではなくタブレットで行われました。時代を感じました。



## ○サツマイモの苗植え（5月12日）



昨年は、植えた苗をサルに抜かれたり、イノシシに柵の周りを掘られたり、収穫間近にサルに食べられたりと、自然の厳しさも実感する体験ができました。今年はどうでしょうか。無事に育てて収穫の喜びを味わってほしいと願っています。

## ○ユネスコエコパーク 学習支援事業（5月14日）



エコパ伊奈ヶ湖の指導員のお二人を講師に迎え、学校前の御勅使川で地域の生き物の学習をしました。採集した川の生き物を採集して分類する場面では、本当に楽しそうに生き生きと活動していました。今回の学習で私はヤマアカガエルについて初めて知りました。このカエルはヘビなどの天敵が冬眠している間に産卵し、産卵が終わったら再び冬眠に入るのだそうです。川のだよみになんだかオタマジャクシらしきものがあるなあ、とボーっと見ていただけの私には新鮮な驚きでした。



7月6日（火）には、1年生から4年生までが伊奈ヶ湖に行って周辺の自然について学ぶ予定です。6月3日には3・4年生の夜叉神登山、また5・6年生は7月8・9日に楡形山登山・体験学習と地域の自然を学ぶ活動を多く予定しています。楽しみながら大いに学んでほしいと思います。